

3月号

School Aid Japan Cambodia

スクール・エイド・ジャパン・カンボジア



Dream通信

2009. 3. No.12

SAJ (スクール・エイド・ジャパン) ツアー2009 ~たくさんの支援者の方々の訪問に子どもたちは大感激~



気温35度を超える中、子ども1人1人の健康状態を診ていただきました。

SAJ (スクール・エイド・ジャパン) ではご支援いただいている寄付者の方々に、SAJが行っている学校建設支援などの、教育支援活動の現場を実際に見ていただくため、2006年から毎年カンボジアへの教育支援視察ツアーを行っています。昨年は「夢追う子どもたちの家」開園式があり、たくさんの支援者の方々にご参加いただき、とても素晴らしい式典になりました。2009年も3月9日から4日間の日程でツアーを行い、参加していただいた支援者の方々が子どもたちとの交流のため、忙しいスケジュールの中、園を訪問してくださいました。

岸和田豊進会病院の先生による医療検診



生まれて初めて着る伝統舞踊の服。お化粧もしっかりしました。

まず3月10日に、大阪の岸和田豊進会病院の医師と看護師の先生方が園を訪問し、昨年の10月に引き続き子どもたちの医療検診をしていただきました。カンボジアの地方の地域ではまだ医療体制が十分とは言えません。子どもたちが怪我や病気をした際には、医師が住んでいる家やクリニックを訪問していますが、設備も薬も日本のように安心して利用できるとは限らないのが現状です。日頃の子どもたちの健康状態などを報告しながら、たくさんのアドバイスをいただきました。子どもたちのカルテも作成していただきましたので、現在は日本とメールや診断書のやり取りを通じて、子どもたちの健康を管理しています。

支援者の方々に伝統舞踊を披露



本番です。日頃の練習の成果を支援者の方に見ていただくことができました

そして3月11日に60名の支援者の方々が園を訪問しました。子どもたちはこの日のために、毎週日曜日の午後、カンボジアの伝統舞踊の稽古をしてきました。昨年の4月から踊りの先生に園に来ていただいて、本格的に練習を始めました。3月に来ていただく支援者の方々に、ご支援いただいている感謝の気持ちと、訪問していただいたお礼の気持ちをカンボジア踊りで表現しようという

目標を持って、毎週一生懸命取り組んできました。毎週一生懸命取り組んできました。この日のために新しく伝統舞踊の服も購入しました。60人以上の方の前で踊るのは初めての経験で、とても緊張していましたが、何とか3種類の踊りを披露することができました。踊りが終わり、参加者の方から「上手だったよ」と温かい言葉をいただくと、子どもたちは安心すると同時に、とても嬉しそうな表情をしていました。まだまだ上手ではありませんが、来年の3月にもっと上手に踊ることができるように、現在稽古に取り組んでいます。

自分の夢を絵に描いてみよう

今回のツアーには、カリカチュア・ジャパン株式会社から代表アーティストのKageさんが参加していただき、子どもたちに絵を教えるために園を訪問しました。子どもたちが描く絵はすばり自分の将来の夢です。いきなり描くのは難しいということで、最初は自分の描きたい絵を描きました。その後はSAJの渡邊理事長の似顔絵に挑戦しました。可愛い似顔絵やお世辞にも上手とは言えない似顔絵と様々でしたが、子どもたちの一生懸命描いた絵に渡邊理事長も思わず笑みがこぼれました。そして最後は自分の将来の夢を描きます。最初は描けるかどうか心配でしたが、先生、警察官、ガイド、船乗り、NGOの職員、孤児院の職員、運転手など子どもたちは、自分の将来の夢を一生懸命描いていました。描き終えた後は参加者の方の前で自分の夢の発表です。子どもたちの発表に参加者の方から大きな拍手をいただきました。

たくさんの支援者の方や里親の方とのふれあいは、子どもたちにとってとても貴重な経験になりました。お忙しい中、「夢追う子どもたちの家」に訪問していただき、本当にありがとうございました。また子どもたちに会いに来て頂けることを、職員、子ども一同楽しみにしております。



Kageさんによる絵の描き方指導。
子どもたちも真剣に話を聞いていました。



画用紙にクレヨンで思い思いの絵を描く
子どもたち。上手に描けるかな。



渡邊理事長に似顔絵を渡す子どもたち。
子どもたちの絵に笑みがこぼれます。



自分の夢を絵に描いて
参加者の方々に発表しました。

子どもたちの感想

たくさんの人前で踊りはとても緊張したけど、うまく踊ることができて良かったです。来年も上手に踊れるように一生懸命練習したいです。〔小学校5年生：女子〕

お父さん〔※〕が日本から会いに来てくれてとても嬉しかったです。一緒に写真を撮ったり、たくさん話をすることができました。また園に会いに来てくれることを楽しみにしています。〔中学校2年生：女子〕

僕の夢は画家になることです。絵を描くセットをもらえてとても嬉しかったです。たくさん勉強をして、絵の勉強もたくさんしたいです。〔中学校2年生：男子〕

〔※〕子どもの里親様。